

# インル アニオン、カチオン共存 アカ アニオン、カチオン共存 成 フミ 大 ケ

## 世界初のポリマー開発

大成ファインケミカル（千葉・徳倉眞治社長）は、アニオン系とカチオン系を共存させたポリマーコンプレックス・アクリルエマルション（商品名「アクリック」シリーズ）の開発に世界で初めて成功した。

大成ファインケミカルは、今まで難しいとされてきた溶剤系並みの高機能水性樹脂の開発の成功は、塗料・インキなどの多様なコーティング分野より期待を寄せられ、大気汚染や地球温暖化の原因でもあるVOCの低減に大きな貢献となる。

従来はアニオン系樹脂とカチオン系樹脂は、混合すると凝集してしまい使用が少なかった。しかし同社では、独自の合成技術法で両者の必要とされる特性を維持しながら、凝集することなく共存安定するポリマーコンプレックス（異種ポリマーを連ねる技術）に成功した。

「アクリック」は、①中和剤である酸を使用していないためさびの発生が少ない②カチオン系であるために金属への高い密着に優れている③カチオンとアニオンの強力な自己架橋結合をすることにより強靱な塗膜を形成する、といった特性があり、使用用途としては、エマルション樹脂でありながら、さびの発生が少なく金属用途に期待できる。

また、金属だけでなくプラスチック、フィルムなどへの密着等の物性も良好なグレードもあり、インクジェットや受像層などの記録材や電材用途にも期待され、市場は数千トンと見込んでいる。

大成ファインケミカルは、大成化工（東京）より昨年4月に樹脂事業を継承し分社化した。溶液中での樹脂重合では45年の経験があり、分社半年でISOを認証し、品質と高機能性に加えオーダーメイドでのクイックレスポンスには定評がある。さらに3月には中小企業経営革新支援法（現・中小企業新事業活動促進法）の認定も受け注目を浴びている。

問い合わせは大成ファインケミカル（☎03・3691・3111）まで。